

よこて 社協だより

令和3年

76号

7月

- ❖ 会長あいさつ・新体制 …2
- ❖ 横手市社協 会員を募集しています …3
- ❖ 特集：令和2年度 事業報告 …4~5
- ❖ ふくし掲示板 …6
- ❖ 善意 …7
- ❖ みんなの活動ひろば …8



希少あさがおの保全活動「増田高校あさがおプロジェクト」
※みんなの活動ひろば(8P)に記事を記載しています。



令和3年度 横手市社会福祉協議会

会員を募集しています

社会福祉協議会は、地域福祉の推進を図ることを目的とする民間組織で、社会福祉法に基づき設置されています。横手市社会福祉協議会では、住民の参加と公私協働による「誰もが安心して暮らすことのできる地域づくり」を目標として、様々な地域福祉活動を推進しています。その活動は、横手市などからの受託金や赤い羽根共同募金配分金、寄付金、介護保険の事業収入などの財源を基に行われていますが、中でも住民主体のまちづくりに関する取り組みは、市民や企業、団体など多くの皆様からの会費で支えられています。(取り組みは4~5頁の事業報告をご覧ください。)

是非とも本会の活動にご賛同いただき、会員としてご加入くださいますようお願いいたします。

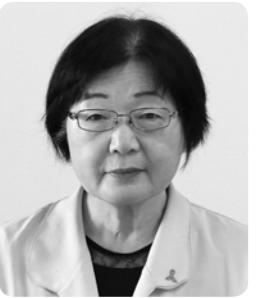
会員の区分と会費額 (年会費です)

区分	金額	対象
▶ 一般会員	700円	個人・世帯
▶ 賛助会員	1,000円以上	個人・世帯
▶ 特別会員	2,000円以上	個人・企業・団体

令和2年度の特別会員をご紹介します。 (10,000円以上の会費を納入いただいた企業・団体) (順不同)

朝倉地区民生児童委員協議会 様 (横手)
伊藤建設工業(株) 様 (横手)
協同組合横手卸センター 様 (横手)
栄地区民生児童委員協議会 様 (横手)
(株)マウンツ 様 (横手)
(有)横手環境管理サービス 様 (横手)
横手興生病院 様 (横手)
(株)さがきサービスセンター増田支店 様 (増田)
浅舞感恩講保育園 様 (平鹿)

下鍋倉保育所 様 (平鹿)
(株)平鹿環境 様 (平鹿)
永蔵寺 様 (平鹿)
吉田保育所 様 (平鹿)
龍泉寺 様 (平鹿)
(株)吉田建設 様 (雄物川)
(有)井上薬局 様 (十文字)
(株)トータルオフィスマネージメント 様 (十文字)
駅前町内会 様 (山内)
藤泰建設(株) 様 (山内)
(有)イーエムネットワーク 様 (大雄)
サイチ工業(株) 様 (大雄)
(株)丸茂組横手営業所 様 (大雄)
(株)村岡電業社 様 (大雄)



会長就任のごあいさつ

横手市社会福祉協議会

会長 小野 タツ子

六月二十三日開催の理事会においてご承認をいただき、横手市社会福祉協議会会長に就任いたしました。平成十七年の新横手市社会福祉協議会の誕生から現在まで、長きにわたり本会、また横手市の社会福祉をけん引してこられた佐々木義広前会長からの継承であり、職責の重さを痛感し、身の引き締まる思いであります。

さて近年、少子高齢化の進展や一人暮らし高齢者・認知症高齢者の増加、ひきこもりや社会的孤立、貧困問題など、公的サービスだけでは解決できない複雑多様化した地域課題が増えています。また、地域社会を取り巻く環境の変貌や生活様式の変化により地域内のつながりが希薄化し、以前は当たり前であった地域の支えあい失われつつあります。さらに、新型コロナウイルス感染症による様々な問題や毎年のように発生している自然災害にも対応していかなければなりません。今後は団塊世代が七十五歳となる

二〇二五年問題や団塊ジュニア世代が六十五歳以上となる二〇四〇年問題など、超高齢化社会の到来を目前にし、地域生活の未来を地域全体で考えていく必要があります。

本会ではこれまで、地域の活動拠点の普及、社会的孤立や生活困窮者等への包括的支援体制整備、住民主体の支えあい活動推進などに取り組みで参りました。また、横手市と一体的に策定した第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画のもと、これまでの地域福祉の取り組みを踏まえつつ、市民の皆さまをはじめ、行政、各福祉関係者との協働により、更なる地域福祉の充実を図っています。様々な課題が山積している中、地域福祉活動を推進する中核的組織として、地域共生社会の実現を目指し、市民の皆さまと一体となり地域福祉の充実と推進に誠心誠意努めて参る所存でありますので、今後ともご支援とご協力をお願い申し上げます、就任のごあいさついたします。

横手市社会福祉協議会

新体制

本会役員等の改選が行われ、新体制となりました

理事・監事

◆任期
令和3年6月23日、
令和5年6月に開催する
定時評議員会の終結の時
まで

評議員

◆任期
令和3年6月23日、
令和7年6月に開催
する定時評議員会の
終結の時まで

会長 小野 タツ子 (平鹿)	副会長 多賀奈 敏雄 (横手)	常務理事 高橋 誠輝 (山内)	理事 佐藤 正弘 (横手)	近江 千鶴子 (横手)	齊藤 純子 (横手)	石橋 哲男 (増田)	武藤 吉克 (平鹿)	小野 重春 (雄物川)	土野 悦子 (大森)	鈴木 充 (雄物川)	千田 順郎 (支庁)	渡部 篤司 (大雄)	菅田 勝 (社施設代表)	千菅 順郎 (支庁)	渡部 篤司 (大雄)	堀江 新光 (横手)	堀江 悦雄 (横手)	佐松 忠 (支庁)									
奥山 ひとみ (横手)	谷川 順子 (横手)	滝藤 浩 (横手)	伊藤 和子 (横手)	高本 志 (横手)	鈴木 正志 (横手)	高崎 朋子 (増田)	遠藤 美紀子 (増田)	片倉 由美子 (増田)	武田 直樹 (立鹿)	大和田 純子 (立鹿)	谷口 樹子 (立鹿)	菊地 樹子 (立鹿)	佐々木 哲司 (立鹿)	杉山 喜美子 (立鹿)	大庭 喜美子 (立鹿)	柴田 立子 (立鹿)	大沼 力子 (立鹿)	高田 良子 (立鹿)	佐藤 正友 (大森)	伊藤 節美子 (支庁)	近藤 孝子 (支庁)	石原 達夫 (支庁)	藤原 雄夫 (支庁)	照井 子 (支庁)	小川 子 (支庁)	小橋 賢作 (支庁)	高橋 賢作 (支庁)

事務局及び職員体制(所属先)

本部	事務局長 日野 勝	事務局次長 兼 地域福祉課長 七尾 覚	総務課長 佐藤 勝人
福祉センター			特別養護老人ホーム
横手 センター長 伊藤奈穂子	増田 センター長 菅 博幸	平鹿 センター長 加賀谷 司	雄物川 センター長 佐藤江里子
大森・大雄 センター長 高橋 祐行	十文字 センター長 村田 信幸	山内(兼務) センター長 七尾 覚	平寿苑 施設長 佐々木正人
雄水苑 施設長 渡部 勝	憩寿園 施設長 照井 博文		

「誰もが安心して暮らすことのできる地域づくり」を目標に活動に取り組みました

横手市社会福祉協議会

令和2年度 事業報告

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症や記録的な大雪などの影響があり、様々な制限がある中ではありましたが、地域住民や様々な関係機関・団体等の参画やご協力をいただきながら、地域福祉事業や介護保険事業に取り組みました。

その他、共同募金配分金や市受託金などを財源とした主な取り組み

- ▼福祉のまちづくり事業（住民主体の交流や親睦、社会参加の場づくり）
- ▼福祉教育活動推進事業（学校や地域の福祉意識を醸成する取り組み）
- ▼生活困窮者自立相談支援事業（生活困窮世帯等への伴走型支援）
- ▼生活支援体制整備事業（地域の支えあい活動の推進）
- ▼避難行動要支援者個別計画等策定事業（災害時の避難支援体制の構築）



いきいきサロン



車いす体験授業

生活相談対応



生活や介護などの問題に関する相談に対応し、助言や制度手続き支援などを行い、中でもコロナ禍に伴う資金相談では、特例の生活福祉資金貸付申請と給付金等の手続き支援、制度紹介や機関へのつなぎを行いました。また支援を必要とする世帯へ定期的な訪問活動のほか、大雨や暴風雪の時に一人暮らし高齢者世帯等へ安否確認を行いました。

〈相談件数：405件〉

地域福祉活動の推進

ネットワーク活動関係 会議の開催



福祉マップを活用した小ネットワーク会議

町内会やいきいきサロンなどが主体となり、町内役員や民生委員、福祉協力員、福祉関係者、消防団員、駐在所員、市職員などが参集し、福祉マップを活用しながら、地域課題や見守り体制、災害時の対応方法などの確認や情報交換を行い、地域内の支えあい体制の構築に努めました。

〈開催箇所数：88カ所、参加者数：593名〉

福祉協力員活動の推進



民生委員との連絡会議

町内会長または民生児童委員等から推薦いただいた862名の福祉協力員の方々が十五地区の福祉協力員会において、見守り訪問活動や高齢者等の交流会、民生委員との合同研修会などを行いました。

ボランティア活動の推進



災害ボランティア研修会

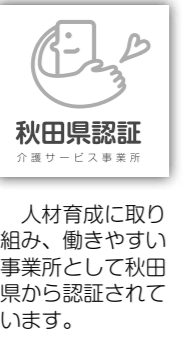
登録ボランティアの地域ニーズへのマッチングや活動などに関する相談対応のほか、人材育成などを目的に研修会を開催しました。また記録的な大雪に伴い、市内外の個人や団体等から協力いただき、除雪ボランティア活動を重点的に行いました。



除雪ボランティア活動

介護保険事業の推進

- 居宅介護支援事業（6事業所）
延利用者数：14,570名
- 訪問介護事業（1事業所）
延利用者数：3,187名
- 延利用回数：37,940件
- 訪問入浴介護事業（1事業所）
延利用者数：308名
- 延利用回数：1,265件
- 通所介護事業（5事業所）
延利用者数：4,936名
- 延利用回数：35,465件
- 特別養護老人ホーム（4施設）
※ユニット含む
延入所者数：65,122名
- 短期入所生活介護事業（4事業所）
※ユニット含む
延利用者数：10,331名



秋田県認証
介護サービス事業所
人材育成に取り組み、働きやすい事業所として秋田県から認証されています。



特養の季節行事

科目	決算額
会費収入	16,625,962
寄附金収入	2,176,985
経常経費補助金収入	13,154,927
受託金収入	151,069,342
貸付事業収入	218,700
事業収入	1,630,860
介護保険事業収入	1,569,774,803
老人福祉事業収入	21,092,745
障害福祉サービス等事業収入	22,569,470
売店事業収入	16,358,178
受取利息配当金収入	1,000
事業活動によるその他の収入	40,320,296
施設整備等による収入	0
その他の活動による収入	66,406,497
前期末支払資金残高	478,952,729
収入合計 ①	2,400,352,494

科目	決算額
人件費支出（退職金含む）	1,412,801,732
事業費支出	312,274,575
事務費支出	71,294,176
売店事業支出	13,455,766
利用者負担軽減額	296,996
分担金支出	113,200
助成金支出	10,057,000
負担金支出	1,497,000
施設整備等による支出	24,133,216
その他の活動による支出	69,454,187
支出合計 ②	1,915,377,848
当期末支払資金残高 ①-② (次年度繰越金)	484,974,646

※詳しい事業報告や決算状況、また今号に掲載した取り組み以外の内容については、本会ホームページで閲覧できます。

ありがとうございました 令和3年4月1日～令和3年6月15日受付分

寄付金や物品などをお寄せいただいた皆様、ボランティア活動にお越しいただいた皆様をご紹介します。
また、寄付金額や物品名は、承諾をいただいた方のみ掲載しています。*順不同

寄付金 など

- ◆生活協同組合コープあきた様
(400,000円)
- ◆気まぐれ弾き語りコンサート様
(7,343円)
- ◆雄物川高校様
- ◆三重婦人会様

物 品 など

- ◆籠谷優子様(増田・沢口)
(フェイスタオル22枚)
- ◆加藤悦子様(雄物川・石塚)
(紙オムツ等)
- ◆遠藤常男様(大雄・槻の木団地)
(紙オムツ等)

- ◆雄川大学学生一同様
(BOXティッシュ60箱)
- ◆鈴木正志様(横手・八王寺)
- ◆大石元彦様(十文字・上羽場)

ボランティア・協力団体など

- ◆日高洋行様(横手・旭川)
- ◆久米富治様(横手・旭川)
- ◆高橋幸作様(横手・赤坂)
- ◆高階秋一様(横手・八幡)
- ◆長井正蔵様(横手・八幡)
- ◆佐々木仁様(十文字・仁井田)
- ◆工藤廣様(十文字・中央町)
- ◆斉藤忠弘様(十文字・栄町)
- ◆佐々木廣志様(山内・大沢)



佐々木廣志様よりほっとパレスゆうらく館の花壇整備をしていただきました



雄川大学学生一同様よりBOXティッシュを寄贈いただきました



個人ボランティア(父ちゃんの楽校)の皆さまより雄風荘の網戸張替をしていただきました

びおら横手

若い方(10~40歳代)が社会参加をしていけるきっかけづくりなどを目的とした居場所を開設します。
◆開催日/8月3日、9月7日、10月5日
※いずれも火曜日
◆時間/午後2時~午後4時
◆会場/サンサン横手
◆問い合わせ/まるごとびおら ☎0187-66-1106
※保護者からの相談も受け付けています。

ふらっとカフェ

誰でも気軽に立ち寄って語り合える場を開設します。
◆期日/9月13日、10月18日
※いずれも月曜日
◆時間/午前10時~正午
◆会場/横手市交流センター Y2ぷらざ 1階 オープンスペース
◆参加費/無料

令和3年度 ボランティア登録者・団体の募集

社会福祉協議会に登録いただけるボランティアを募集しています。
◆必要書類/登録申込書(団体の場合は、会員名簿や活動計画書等を添付)
◆支援内容/活動に関する相談対応、各種事業・研修会等のご案内、ボランティア保険料の補助(要件を満たす場合)、社協内会場の貸出など
◆申込先/本部または最寄りの福祉センター

災害ボランティア 事前登録者の募集

災害が発生した際、円滑なボランティア活動や早期復旧につなげるため、災害ボランティアとして事前に登録していただける個人や団体などを募集しています。
◆登録条件/横手市内に在住、在学、勤務している個人、または団体、企業など

学びや横手(無料学習支援)の生徒募集

様々な理由で学校や塾などに行くことができないけれども、将来に向けて自主的に勉強したい児童生徒を対象に、授業や勉強でわからなかったところを質問形式のマンツーマンで教えてくれます。
◆対象者/小学校1年生から高校3年生まで
◆参加費/無料
◆その他/事前申込が必要
※日時や会場などは申込みの際にお知らせします。

フードドライブへの ご協力をお願いします

生活困窮世帯などに食品をお届けするフードドライブ事業を実施しています。消費期限が一月以上先で常温保存できる食品がご自宅にありましたら、横手市社協本部または最寄りの福祉センターまでお寄せください。

ふくし川柳の募集

テーマ「敬老」

【応募方法】

作品、氏名(ペンネーム可)、連絡先(電話番号やメールアドレスなど)を記入して、FAXやハガキ、e-mailでご応募ください。

【応募先】

横手市社会福祉協議会
ふくし川柳係
〒013-0072 横手市卸町5-10
FAX: 0182-36-5388
e-mail: tiiki@yokote-shakyo.jp

【締切日】

令和3年9月15日(水)
※前号応募作品(テーマ:見守り)の中から数点を4頁以降の頁下に掲載しています。

問合せ先がない掲示やふくし掲示板全般に関する問い合わせは本部地域福祉課まで(☎0182-36-5377)

無料法律相談所のお知らせ 7~10月

会場変更や電話相談になる可能性があります。

【予約先: 十文字福祉センター ☎42-5858】

※3日前までに要予約。一人30分まで ※司法書士が相談に応じます

- ▶7月21日(水) 10:00~12:00 十文字町健康福祉センター
- ▶8月4日(水) 13:00~15:00 横手卸センター組合会館
- ▶8月20日(金) 10:00~12:00 増田地域局
- ▶9月1日(水) 13:00~15:00 横手卸センター組合会館
- ▶9月27日(月) 10:00~12:00 平鹿町ゆとり館
- ▶10月6日(水) 13:00~15:00 横手卸センター組合会館
- ▶10月25日(月) 10:00~12:00 大雄地域福祉センター



田屋地区小ネットワーク会議 支えあい充実のために

5.26 ☀ / 十文字・田屋会館

日々変化している状況に対応するため、田屋地区では小ネットワーク会議を年2回開催しています。町内役員や民生委員などを中心に、支援が必要な方や見守り体制の確認などを行いました。



増田高校あさがおプロジェクト 希少あさがおの保全活動を通して地域と交流

5.13 ☀ / 山内・ゆうらく館

増田高校生徒がゆうらく館のご利用者と一緒にあさがおの植ええを行いました。生徒から植え方のコツを教えてもらったご利用者は、希少な種をもらい「家でも植えてみたい」と張り切っていました。

みんなの活動ひろば

ふくし体験授業

声をかけることの大切さを学びました

6.9 ☀ / 醍醐小学校

4年生児童がアイマスクを着けて目が不自由な方の体験授業を行いました。飲料缶などについている点字の確認や2人1組での歩行体験を行い、ちょっとした気づきや声かけの大切さを学びました。



ワラビのほだっこ取り

思い出とともに旬を味わう

5.22 ☀ / 平寿苑

ご利用者に季節の味覚を感じていただくために職員がワラビを収穫し、一緒にほだっこ取りを行いました。ご利用者は思い出話をしながら慣れた手つきでほだっこを取り、後日、旬の味を楽しみました。



社会福祉協議会は、住民の皆様の参加と関係機関・団体との協力により「住みよい福祉のまちづくり」を進める、社会福祉法(第109条)に定められた民間団体です。

■横手市社会福祉協議会本部 TEL.36-5377

横手福祉センター TEL.33-8668

雄物川福祉センター TEL.56-2072

山内福祉センター TEL.53-3009

(市外局番 0182) 特別養護老人ホーム雄水苑 TEL.22-4561

増田福祉センター TEL.45-4848

大森福祉センター TEL.26-3274

大雄福祉センター TEL.52-3311

特別養護老人ホーム憩寿園 TEL.42-2510

平鹿福祉センター TEL.24-3283

十文字福祉センター TEL.42-5858

特別養護老人ホーム平寿苑 TEL.38-7011

横手市自立相談支援窓口 TEL.32-6101



よくて社協だより ● 発行・横手市社会福祉協議会 〒013-0072 横手市卸町5番10号 TEL.36-5377 FAX.36-5388

E-mail honbu@yokote-shakyo.jp

ホームページ <http://www.yokote-shakyo.jp/>

横手市社協

検索